

平成16年度事務事業評価表

担当	上下水道部	下水道浄化センター	内線等	67-7125
事業コード		事務事業名	春日浦ポンプ場維持管理事業	
根拠法令等	蒲郡市下水道条例第2条		A法令	B条例 C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	下水道

②事務事業の内容

対象(受益者)	形原町地内川原排水区を対象にして
手 段	ポンプ場施設を適正に維持管理して
想定する成果	雨水による浸水防止を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
雨水排出量	274,176m ³ /年	297,108m ³ /年	300,000m ³ /年
維持運転委託料	3,150,000円/年	3,099,600円/年	3,055,500円/年
電気料	810,977円/年	906,506円/年	900,000円/年

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	雨水ポンプ稼働率	
成果指標の説明	(雨水ポンプ稼働時間/年間時間) × 100	

⑤事業の進捗状況 (下水道特別会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	1.0%
	実績	1.2%	1.4%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	6,290	7,024	6,172
	人件費	1,624	1,608	1,656
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	7,914	8,632	7,828
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	7,914	8,632	7,828

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	計画どおりの維持管理である。
経済効率性	3	3	予算に見合った成果である。
事務効率性	3	3	人員に見合った成果である。
必要性	3	3	市が実施すべきものである。
小計	12 /12 満点中	12 /12 満点中	
市民参加度	0	0	
合計	12 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	施設の維持管理は、各機器が良好な機能を保持して、突発的な故障を未然に防ぐ必要がある。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

行政人口の増加対策として、春日浦地区（18.0ha）の埋立に伴う、背後の低地である川原排水区（9.9ha）を全域強制排水区として春日浦ポプ場を建設した。
--

⑧今後改善すべき点

運転を開始して11年が経過し、今のところ問題はないが、今後、設備の保守点検、修理に予算が必要となる。また、1回/週の点検及び10mm/時以上の降雨時には受託業者が点検を実施しているが、降雨予測システム等の最新の維持管理システムの導入が必要である。

⑨平成18年度予算に反映する項目

通常の維持管理費の確保

⑩組織、人員に関する提言

若い人材の確保

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	上下水道部	下水道浄化センター	内線等	67-7125
事業コード		事務事業名	海陽ポンプ場維持管理事業	
根拠法令等	蒲郡市下水道条例第2条		A法令	Ⓐ条例 Ⓒ規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	下水道

②事務事業の内容

対象(受益者)	海陽町地内処理区に居住する住民に対して、
手 段	中継ポンプ場施設を適正に維持管理して、
想定する成果	豊川流域下水道への汚水の円滑な送水を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
汚水送水量	153,248m ³ /年	154,450m ³ /年	156,000m ³ /年
維持運転委託料	2,625,000円/年	2,604,000円/年	2,567,250円/年
電気料	498,041円/年	529,896円/年	675,679円/年

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	汚水ポンプ稼働率	
成果指標の説明	(汚水ポンプ稼働時間/年間時間) × 100	

⑤事業の進捗状況 (下水道特別会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	10.0%
	実績	8.9%	9.9%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	5,345	4,600	4,723
	人件費	812	804	828
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	6,157	5,404	5,551
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	6,157	5,404	5,551

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	汚水ポンプ施設の稼働率としては、十分余裕のある状況である。
経済効率性	3	3	予算に見合った成果である。
事務効率性	3	3	人員に見合った成果である。
必要性	3	3	市が実施すべきものである。
小計	12 /12 満点中	12 /12 満点中	
市民参加度	0	0	
合計	12 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	施設の維持管理は、各機器が良好な機能を保持して、突発的な故障を未然に防ぐ必要がある。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

蒲郡海洋㈱の埋立事業に伴い、下水道施設を市が移管を受け平成13年4月1日に運転を開始している。
平成15年度に電気室へ空調機1台を設置した。

⑧今後改善すべき点

各機器が稼働して5年目であり、今のところ問題はないが、今後は装置のオーバーホール等の予算が必要となる。また、ラグナシア及び中高一貫校「海陽学園」等からの排水量の増大によっては、送水ポンプの増設が必要である。

⑨平成18年度予算に反映する項目

通常の維持管理費の確保

⑩組織、人員に関する提言

若い人材の確保

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載